

2007年4月17日

各位

株式会社アップ

インターネット授業システム E-Lecture: 京都大学にて海外との遠隔授業に採用へ
～ 京都大・清華大(中国)・マラヤ大(マレーシア)を結ぶ遠隔授業に～

株式会社アップ(東証2部:証券コード9630 本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長:木下雅勝 以下、アップ)にて開発のインターネット遠隔授業システム E-Lecture(イーレクチャー)が、この度京都大(京都市左京区)と中華人民共和国の清華大、マレーシアのマラヤ大を結ぶ遠隔授業システムとして2007年4月より試験運用されることとなりました。

【概要】

株式会社アップは、2006年6月より、京都大学学術情報メディアセンターの要請を受け、京都大学が清華大(中華人民共和国)、マラヤ大(マレーシア)とインターネット回線で結んで実施している遠隔授業の技術的課題を解決するために、同社独自開発のインターネット遠隔授業システム E-Lecture(イーレクチャー)に京都大学と共同で改良を加え、課題を解決することに成功しました。その結果、2007年4月より、3大学間の遠隔授業システムとして導入され、約半年間の試験運用後、問題がなければ正式採用の方向へ進むこととなりました。

尚、同遠隔授業システム E-Lecture は、アップが経営する学習塾「研伸館」「進学館」「開進館」にて実際に利用され、受講生にも大変好評をいただいています。

【E-Lecture の特長】

1. 録画版の配信だけでなく、Live 配信授業を受講できる
2. 講師:生徒 = 1:少数のシステムではなく、1:100程度のシステム
3. 生徒側の学習記録や各授業に対する生徒の反応がすべて記録される
4. 受講生から他の受講生の反応や、先生から全受講生の反応が簡単に把握できる
5. 複数受講生が同時に受講する場合の配信映像の同期化可能

* E-Lecture のシステムは国際特許出願中です。

【株式会社アップ 会社概要】

会社名 株式会社アップ

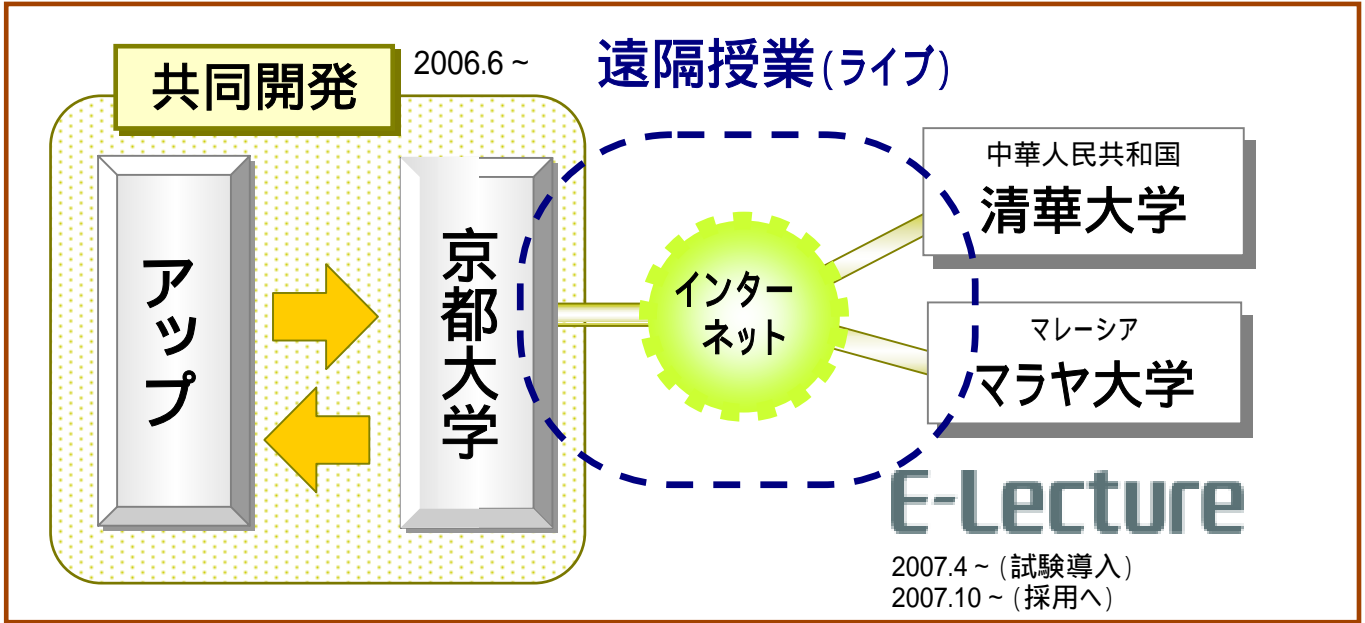
<http://www.up-edu.com/> (東証2部 証券コード:9630)

所在地 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町15-41

代表取締役社長 木下 雅勝

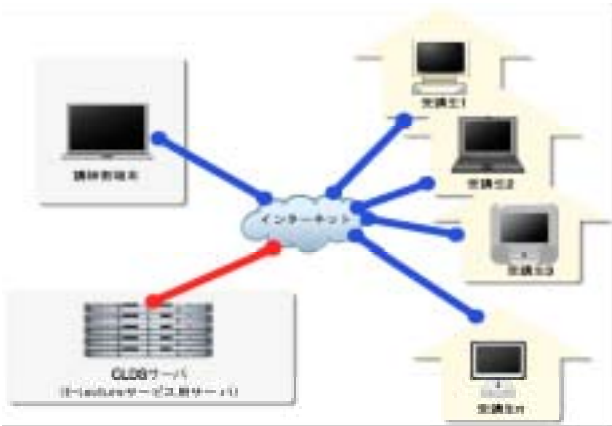
事業内容: 幼児、小学生、中学生、高校生、大学生、社会人への総合教育サービス

資本金 16億6,710万円

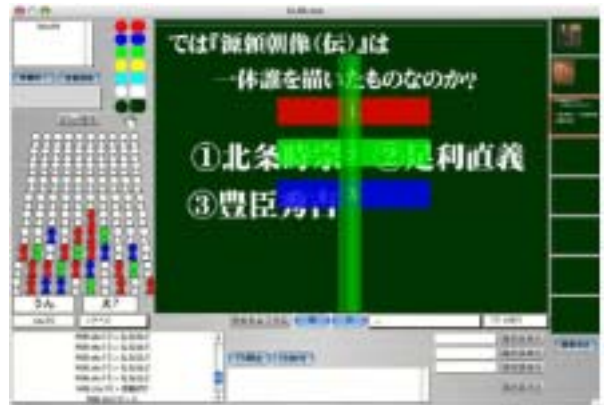


【E-Lecture システム構成】

各家庭の受講生側端末と講師側端末はそれぞれインターネットを經由してCLDSサーバ(E-Lecture サービス用サーバ)にアクセスします。CLDSサーバでは授業のデータの中継:各受講生に配信したり,オンデマンド授業のデータなどを管理・配信するなどの機能を果たしています。



【講師側(主催者側)画面】

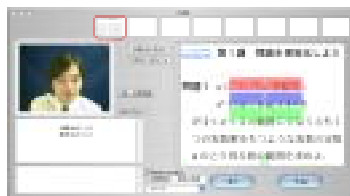


ペンタブレットで自由に手書きができ、黒板と同じ感覚で授業ができます。画像やFLASHアニメーションなどを教材の素材として取り込むことができます。左側の生徒の様子表示画面で、誰がどのように回答したか、どんな反応をしたかがひと目で確認できます。

【受講者側画面】



教室(講義室)と同じように先生が文字や図を書いていきます。パソコンならではの画像や動画の色も鮮やかに登場します。反応ボタンやチャット機能で、先生(主催者)に質問したり、答えたりできます。



先生(主催者)からの質問で、選択肢が現れることも。(マウスクリックで回答すると、すぐに先生に届きます。)



「なるほど!」全国の生徒(参加者)たちの反応が棒グラフに。盛り上がり伝わります。

(注)京都大学[-清華大学 マラヤ大学]では、上記 E-Lecture システムを改良して利用しています。

E-Lecture のシステムは国際特許出願中。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 株式会社アップ

MD(マネージング・ディレクター) 松尾秀彦 (0798-67-0003 株式会社アップ 研伸館西宮校)
AD(アドミニストラティブ・ディレクター) 田辺岳雄 (0798-64-8100 株式会社アップ 経理)